

レッスン13

A. お祈りの暗唱と暗記

まず、教師が、例えばセクション13で示したようなお祈りを暗唱し、次に2、3人の生徒がお祈りを唱えてクラスを始め、それから下記のお祈りを紹介します。今回とこれからの3回のクラスで、子どもたちはこのお祈りを暗唱することに努めます。

おお主よ、このいとけなき苗を、あなたの多様な賜物の庭園に植え、ご慈愛の泉より水を与え給え。ご恩寵と御恵みの雨を降り注ぐことにより、このいとけなき者が立派な木に成長するようなし給え。

あなたは強大にして、力に満ち給う御方におわします。¹¹³

B. 歌(前に習った歌の復習を含む)

Be Fair

CHORUS:

A

Be fair, be fair

E7

A

And strive to provide for the comfort of all

A

Be fair, be fair

E7

A

And strive to provide for the comfort of all

A E
When we are fair in our dealings with others

E7 A
We gain the trust of our sisters and brothers

A7 D
When things are divided equitably

E A
Justice will shine for the world to see

CHORUS

When you give true comfort and aid
You'll follow the path that the Master laid
When wise and just in what you say and do
You'll bring joy to hearts around you

CHORUS

C. 引用文の暗記

このレッスンで子どもたちは思いやりという資質について学びます。あなたは次のように説明することができます。

神様は最も慈悲深く憐れみ深い御方です。困っているとき、私たちの心は神様に向かい、慰めてもらい強くなれるようお願いします。ですから、私たちも他の人に思いやりを示めさなければなりません。私たちの知っている誰かが困っているか悲しんでいるなら、その人の気持ちを思いやって、助けるためにできる限り力を尽くす必要があります。私たちは、どんな状況でも、誰に対しても思いやりを示し、親切でなければなりません。木は、たとえその木に石を投げる人にでも、果実をあげます。私たちがそうでなければなりません。アブドル・バハの人生は困難でいっぱいでしたが、いつも、全ての人に思いやりを示されました。私たちが思いやりを示す努力を助けるために、バハオラの次の言葉を覚えましょう。

神の王国は、平等と正義、すべての人に対する慈悲、思いやり、親切のうえに創られる。¹¹⁴

1. その王国の全ての人々は国の繁栄のために一所懸命働きました。収穫が終わったとき、王様はそれぞれの家族の人数に合わせて収穫を国民に分け与えました。王様は国民を平等に扱いました。
2. となり村へ行くための道路を作るために、村の議会は、農地の外周りにその道路を作ることにしました。そうすることで、お百姓たちが困ることもなく、たくさんの人がその新しい道路から利益を得ることが出来ました。議会は、この決定で平等の考えを示しました。

<創られる>

1. そのお医者さんは村の子どもたちの健康を心配して、子どもたちのための診療所を開きました。お医者さんの子供たちへの愛の上に、その診療所は創られました。
2. ジェンナちゃんとメルセデスちゃんは長い間の友達で、いつも一緒に勉強し、お互いに自分たちが学んだ役に立つことを分かち合います。彼女らの友情は親切と愛のうえに創られています。

<思いやり>

1. リ・ヨン君は、友達のリ・ヨンちゃんが悲しそうなのに気づいて、何かしてあげられることはないかとリ・ヨンちゃんに聞きました。リ・ヨンちゃんは、お母さんが病気で入院していると言いました。リ・ヨン君は、リ・ヨンちゃんの話聞いて、彼女を慰めました。次の日、リ・ヨンちゃんと一緒に病院へお見舞いに行くよと言いました。リ・ヨン君はリ・ヨンちゃんに思いやりを示しました。
2. しおりちゃんが田舎道を散歩していると、フェンスに足が引っ掛かっている子羊を見ました。しおりちゃんはその足をゆっくりフェンスから取り出して、包帯で巻いてあげました。しおりちゃんは子羊に思いやりを示しました。

D.お話

アブドル・バハが西洋を旅されたとき、訪問したどの町でもたくさんの人がアブドル・バハに会いに来て、励ましの言葉に聞き入りました。アブドル・バハは、昼も夜も、若者や老人、金持ちや貧しい人、役人や一般市民など様々な人に会われました。ある人はアブドル・バハを慕って来ましたし、ある人はアブドル・バハが何を言うか知りたくて来ました。

ある日、一人の女性がアブドル・バハの滞在先にやってきてドアをノックしました。彼女はごく普通の人で、アブドル・バハとほんの少しの時間を過ごしたいと心から願っていました。ドアを開けた男の人は彼女に、「アブドル・バハに会う約束をされていたのですか?」と、たずねました。彼女が、約束はしてないと答えると、「では、会うことはできません。アブドル・バハは今、とても偉い人たちと会っておられるからです」と断られました。彼女は悲しそうに、玄関の階段を下りて帰りはじめました。どんなにがっかりしたことでしょう! でも、その時、突然、アブドル・バハからのお使いが来て、彼女に戻るように言いました。アブドル・バハは彼女に会いたいと思っておられました。「人の心が傷つけられました。急いで、急いで!彼女を私のところに連れてきてください」と、アブドル・バハの力強い、威厳ある声が聞こえてきました。

E. ゲーム:「一緒に」

子どもたちを二人一組にして二人三脚を作ります(一人の右足を、もう一人の左足に紐で結びます)。子どもたちに、このゲームで成功するためには、パートナーを協力することを学ばなければならないと説明します。それから、それぞれの組みは一つの、決められた地点から別の地点へ歩きます。目標の地点までの間に、木の枝や石ころなど、ちょっとした障害物を置くと、もっと難しくなり、やる気を高めるかもしれません。しかし、しっかりと安全を確保できるよう気をつけましょう。また、ただ歩くだけでなく、ウサギ跳びや馬のようにギャロップするなどといった進み方にするのもおもしろいでしょう。これは、速さを競い合う競争ではないことを、子どもたちに説明する必要があります。

F. ぬり絵 13

G. 終わりの祈り



神の王国は、^{びょうどう}平等と^{せいぎ}正義、すべての人に対する^{じひ}慈悲、思いやり、親切の^{つく}うえに創られる。